

# 死亡労働災害速報（令和元年 1 2 月）

（建災防宮城県支部）

<b>移動式クレーンが横転、1 名死亡 5 人が負傷</b>			
発生年月	令和元年 1 2 月 1 8 日(水) 7 時 40 分頃		
業 種	建築工事業	事業場規模	不詳
事故の型	激突され	起 因 物	移動式クレーン
発生状況	<p>12 月 18 日、塩釜市新浜町のホームセンターの新築工事現場で、大型移動式クレーン車が横転し、近くに停まっていた工事関係者の車 7 台程が下敷きとなり、作業員 1 人が死亡、5 人が重軽傷を負った。移動式クレーン車は総重量 41 トン、最大吊上荷重 85 トンで、10 トン程度の機械を吊り上げたところ車体が横転し、ブームが待機していた車両の上に落下した。アウトリガーは張り出していたものの、一部のアウトリガーフロート（接地部）の下には敷板のみで、敷鉄板は敷かれていないかった模様。</p> <p style="text-align: right;">（マスコミ報道等による）</p>		
災害防止対策	<p><b>〔現在関係機関で調査中のため、類似災害に係る一般的な原因、対策を列挙します。〕</b>  <b>（類似災害防止対策）</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 移動式クレーン作業では、あらかじめ当該作業場所、地形・地質、荷の状況、移動式クレーンの能力、荷の形状等を考慮し、作業方法、転倒防止、労働者の配置を計画し、関係作業員へ周知すること。</li> <li>2. 地盤が軟弱、埋設物等地下に存する工作物が損壊して移動式クレーンが転倒するおそれがあるときは、原則使用を禁止し、地盤養生の実施、必要な広さと十分な強度を有する敷鉄板等を設置し、転倒のおそれがないことを確認した場合のみ、許可すること。</li> <li>3. アウトリガーを最大に張り出して使用し、ロックピンを確実に挿入すること。やむを得ない理由で張り出せない場合は、設置状態に合わせて過負荷防止装置を適正に設定し、定格荷重を超えた荷を吊らないこと。また、張り出し幅が均等でない場合は、接地圧が大きくなるアウトリガーが生じることに留意すること。</li> <li>4. アウトリガーフロートの下には、それより面積が広く、十分な強度を持つ敷鉄板等を使用し、適切な位置（中央部分）に設置すること。</li> <li>5. 玉掛は荷の重心で行うこと。吊り荷が大きく振れないよう重心位置が適切であることを地切り時に確認すること。</li> <li>6. 移動式クレーン運転者に安全装置を理解させ、安全装置の解除禁止を徹底する。</li> <li>7. 移動式クレーン作業半径内の立入禁止措置を徹底する。移動式クレーン作業に係る危険範囲を想定して、休憩所・待機所等の設置場所を配慮すること。</li> <li>8. 現場の始業前の積込み作業等についても、元方事業者は、リスクアセスメント、KYT、作業員間の連絡調整等統括管理下で行わせること。</li> </ol>		

## 移動式クレーン安全作業点検票（参考）

建災防宮城県支部

番号	内容	適否
1	移動式クレーン検査証の有効期間は更新されているか？	
2	自主点検、作業開始前点検を実施されているか？	
3	玉掛け者及び移動式クレーン運転者は資格証を携帯しているか？	
4	上記作業者に安全衛生水準の向上を図るための教育を実施しているか？特に、移動式クレーン運転者に安全装置を理解させ、適切に使用させているか？	
5	移動式クレーン作業場所の地盤、地下の埋設物、作業エリアの広さ、及び荷の重さ・形状等を確認したか？	
6	移動式クレーン作業に関する作業計画は適切か？その周知は徹底されているか？	
7	当該作業に関するリスクアセスメント、KYTは行われているか？	
8	当該作業方法の確認、打ち合わせは適切に励行されているか？	
9	元方事業者は、移動式クレーンの運転者の資格を確認し、作業内容、指揮系統、連絡合図方法、運行経路等災害防止に関する事項を通知しているか？	
10	地盤の確認、敷板の設置は適切か？ （軟弱地盤では地盤養生を実施しているか？敷鉄板を使用しているか？）	
11	アウトリガーは最大張出幅とし、ロックピンがあるものは確実に挿入しているか？	
12	アウトリガーフロート部の地盤の確認と、地盤養生を行っているか？敷板の強度・大きさは適切か？	
13	定格荷重を超えるものを吊っていないか？傾斜角の範囲を超えて使用されていないか？	
14	運転する安全装置の理解度を確認しているか？安全装置の解除は絶対に行わないよう指導徹底しているか？	
15	旋回範囲内等危険区域内への立入禁止措置は適切か？車輛待機場所や休憩所の設置場所は的確か？	
16	送電線付近等の感電防止対策は適切か？	
17	気象情報（風速、雷雨、降雪等）が把握され、作業中止基準が周知されているか？	
18	あらかじめ玉掛け作業を含む作業標準、作業計画は作成されているか？	
19	作業標準等の関係労働者への周知はされているか？作業打合せが確実に行われているか？	
20	運転合図は統一・周知されているか？合図者は選任されているか？	
21	玉掛作業の「3・3・3運動」を励行して、吊り荷の状態を確認しているか？ （3m離れて、地切り後の30cm高さで、3秒静止して荷の状態を確認）	